

特別会計

収入済額 4億1,067万7千円

支出済額 4億1,483万8千円

収入は、支払基金（国保、社会保険、共済組合などが支出）からの交付金2億8,600万円、国からの補助金8,450万円が主な財源で、全体の90パーセントとなっています。支出の99.8パーセントは医療諸費として支払われており、お年寄りの健康づくりに使われています。（被保険者1,403人、保険給付は推計で、延べ17,260件）

老人保健

予算現額 4億6,676万9千円

収入済額 7億3,338万円

支出済額 6億4,743万4千円

収入の主なものは、被保険者のみなさんに納めていただいた国保税約4億2,900万円と、国からの補助金1億8,700万円で、収入全体の84パーセントを占めています。一方支出は、保険給付と老人保健への支払いが大きく、6億659万8千円となっています。（被保険者8,089人、保険給付は推計で、延べ44,820件）

国民健康保険

予算現額 7億9,933万9千円

町と
議会の
動き
5月

町長

- 10日 首都圏中央連絡道建設期成同盟会陳情東京
- 13日 知事主催交歓会千葉市
- 15日 県道路協会総会千葉市
- 16日 日中友好史発刊記念会千葉市
- 18日 松尾町農村環境改善センター落成式
- 19日 山武地方協議会東金市
- 25日 商工会総会栗山川改修工事促進期成同盟会
- 26日 騒音対策委員会成田市
- 27日 臨時町議会
- 29日 山武東総地域広域幹線道路網整備促進期成同盟通常総会千葉市
- 30日 県町村会総会郡町村会
- 31日 松尾保健所管内保健推進協議会成東町
- 9日 郡議会議長会三役視察

議会

暑気払いの飲み物

梅の実が実る季節です。昔は、未熟の梅には青酸があるため、青梅を食べると中毒すると子どもたちに注意したものです。でも、最近はそのようなことを口にする人は少なくなりました。飽食の時代になって、青梅を拾って食べる子などがいなくなってきたからでしょうか。

日本のシンボルのような梅干しですが、その材料の梅も最近では輸入物が多くなりました。しかし、梅酒用に売っている青梅は、鮮度の関係で国内産のものが多くいます。都会では、自分の家で梅干しを作るとは少なくなりましたが、梅酒作りはな

梅酒を自家用として作ることが正式に認められたのは、昭和37年のことです。自分で消費するために、酒と他のものを混和することは、酒の製造とみなさないということになったわけですが、それで、梅のほかに、いろいろな果実を焼酎などに漬けて楽しめるようになりました。ただし、果実のうちでも、ブドウだけは許可されていません。ご注意を！

梅酒

- 11日 研修 栃木県
- 12日 議会全員協議会
- 12日 議長海外行政視察 (21日まで)
- 24日 議会全員協議会
- 26日 騒音対策委員会成田市
- 27日 臨時町議会
- 31日 県内議会議長会総会 千葉市